

## 各階平面図・立面図 作成上の留意点

### 1 各階平面図

- (1) A3サイズ、縮尺1／300以上
- (2) 図面上には主要な部屋等の面積や廊下・バルコニーの幅を記入し、面積についてはどこまでをその用途で見ているか、分かるようにすること。
- (3) 図面上に手すりを設置する位置を図示すること（別紙可）。
- (4) 窓先空地の位置を図示すること。
- (5) 下表の施設区分に従って色分けし、専用・共用等が分かるように表示すること。  
図面上の色分けによる面積と室別面積表の面積が対応すること。

認知症高齢者GH	黄色	ショートステイ	青色	共用部分	無色
小規模多機能型居宅介護	赤色				

※ この表を各階平面図にも明記し、専用・共用等が分かるように表示すること。

- (6) 設計に関する基本的な考え方や「事業運営に関する提案内容」（様式14の内容を反映）と設計上の対応関係、意図や趣旨等を【様式15】に記入すること。

### 2 立面図

- (1) A3サイズ、縮尺1／300以上
- (2) 建物の外観等は、周辺地域と調和したこの地区にふさわしいものを提案すること。  
(公募要項P.12「12 建築についての提案内容」(1)①参照)